

新年のご挨拶

一般社団法人青森県薬剤師会
会長 白滝 貴子



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆さまにおかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、平素より本会の事業運営に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年12月8日には、青森県東方沖を震源とする地震が発生し、本県においても地域によっては被害や不安の声が寄せられました。被災された皆さまに心よりお見舞いを申し上げますとともに、日常の尊さと平時からの備えの重要性を、改めて胸に刻む一年となりました。

さて、本年は青森県薬剤師会が創立100周年を迎える節目の年であります。6月には記念式典の開催を予定しており、本年が本会の歩みを静かに振り返り、次の時代へと確かな一歩をつなぐ一年となることを願っております。

我が国は現在、人口減少と少子高齢化が急速に進行する大きな転換期にあります。本県においても、高齢化率の上昇や医療資源の偏在、医療・介護人材の確保など、地域医療を取り巻く課題は一層複雑化しています。このような中、地域で身近な存在である薬局・薬剤師は、地域包括ケアシステムの一翼を担う一員として、医療機関等の関係機関と連携しつつ、その専門性を発揮し、患者様に安全かつ有効な薬物療法を切れ目なく提供する役割を果たすことが求められています。

国においては、地域医薬品提供体制の強化や薬機法改正などが進められ、昨年はまさに我々薬剤師が試された一年でありました。試されるということは、国民に対して薬剤師の役割と専門性が改めて問われ、同時に期待されている証でもあります。その期待を重く受け止め、誠実に応えていくために、薬剤師一人ひとりが資質向上に努め、研修や人材育成を通じて専門性を高め、その成果を地域の現場で丁寧に実践していくことが、これからの我々に課せられた大切な使命であると考えております。

また本年開催される、「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」では、スポーツファーマシストとしてドーピング防止活動をはじめ、医薬品やサプリメントに関する正確な情報提供を行い、アスリートが安心して競技に専念できる環境を支える役割が期待されており、こうした取り組みは、競技者のみならず、指導者や関係者、さらには県民全体の意識の向上にもつながるものと考えております。

本会といたしましては、対人業務能力、多職種連携に必要なコミュニケーション力など、実践に即した資質向上に引き続き取り組んでまいります。また、若手薬剤師や次代を担う人材の育成・確保にも注力し、持続可能な地域医療体制の構築に貢献してまいります。

100年の歴史の節目に立ち、これまでの歩みを大切にしながらも、時代の変化を的確に捉え、未来へと確かにつないでいく薬剤師会であり続けたいと考えております。

本年も、会員の皆さまにとりまして、健やかで実り多い一年となりますことを心より祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。